

5 情報センター「アテネ」

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/athens/

■パソコン講習会・アテネ塾

●申込締め切り日

8月分：8月5日(火) 9月分：9月4日(木)
※締め切り後でも定員に空きがあれば受講できますので、お問い合わせください。

●会場 アテネ3階会議室(研修室)

●受講資格

図書館共用利用者カードをお持ちの方(カードは両施設で即日発行可能)。市民または市内に通勤・通学している方を優先します。

●申し込み方法 アテネ備え付けの申込用紙で、各締め切り日までに申し込みください。はがきやファッ

開館時間 火～日曜日 9:00～17:00
8月の休館日 1・4・11・18・25日
☎22-1500 ㊟22-1502

クスで申し込む場合には①住所、②氏名、③年代、④連絡先の電話番号、⑤利用者カード番号、⑥希望コース名と希望月日を明記してください。

なお、受講料やテキスト代は当日、3階受け付けにお持ちください。

申込書のあて先

〒989-0257 白石市宇理町37-3
白石市情報センター

※締め切り日に集計し文書で講習日をお知らせします。定員を超えたコースは抽選などで調整します。

なお、講師用に受講者名簿(氏名、年代のみ記入)を作成しますので、あらかじめご了承くださいませようお願いします。

パソコン講習会8月・9月分日程表							
コース名	時間	8月	9月	定員	受講料	テキスト代	内容
ゆっくりコース (2日×6時間)	9:30～16:30	21(木)～22(金)	25(木)～26(金)	10名	2,000円	1,500円	パソコン操作の基礎、インターネット・電子メール、デジカメの基礎 ※2日連続のコースとなります
デジタルカメラコース (6時間)	9:30～16:30	23(土)	—	10名	1,000円	1,500円	※ゆっくりコース終了程度の方 使用ソフト:アドビフォトショップエレメンツ3.0

※デジタルカメラコースのテキストについては、今年2月に開催した同コースと同じものです。

6 材木岩公園内「検断屋敷」など

☎そば処小原なごみ茶屋 ☎29-2760

開館時間 9:00～16:30

見学無料

■第5回夏の検断屋敷まつり

●日時 8月14日(木)10:00～14:00
●内容 桃の種飛ばし大会(賞品付き)、水中スイカ割り大会、魚のつかみ取り大会、だるま落としゲーム、太鼓演奏、南中ソーラン踊り、お楽しみ抽選会など

■「材木岩売店」

●営業時間 9:00～16:00

●主な品ぞろえ お菓子類、おみやげ類、材木岩名物ソフトクリーム

■夏休み期間は毎日営業「釣り堀」

●料金 レンタル釣りセット100円、釣り餌300円、魚釣り代(ニジマス1kg(6・7匹見当)当たり1,700円)

●営業時間 10:00～16:00

■「そば処小原なごみ茶屋」

●営業時間 11:00～15:00

(毎週水曜日定休)

●メニューの一例(税込み価格)

・10割そば 900円
・ざるそば 800円
・ざるそばセット 1,100円
・寒くずそば 1,100円

※「小原いきいき直売所」については、21ページの「しろいし・フレッシュマーケットだより」に掲載しています。

7 図書館

開館時間 火・金・土曜日 9:00～17:00
水・木曜日9:00～19:00・日曜日9:00～16:00

8月の休館日 1(館内整理日)・4・11・18・25日 ☎26-3004・㊟26-3505
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/toshokan/

白石歴史おはなし会

入場無料

●テーマ

「大鷹沢和尚堂遺跡の発掘調査」

●日時 8月2日(土)14:00～15:00

●場所 図書館2階文化室

●対象 市民など(小学校高学年可)
※申し込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。皆さんのお越しをお待ちしています。なお、今回は9月27日(土)開催予定です。

「おはなしひろば」については、子育て情報(24ページ)に掲載しています。

8 弥治郎こけし村

入村無料

8月の休村日 6・13・20・27日

開村時間9:00～17:00 ☎26-3993

■新山マケと栄吉・久治郎の系譜展

弥治郎系こけしをマケからたどる特別展をお見逃しなく!

●開催期間 8月5日(火)～28日(木)

■こけしの絵付けを体験してみませんか!

弥治郎こけし村では、こけしの絵付け体験ができます。

自分だけのオリジナルこけしを描いてみませんか?

●絵付け料 600円(木地代を含む)

第54回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書があります

小学校低学年から高等学校までの第54回青少年読書感想文全国課題図書を貸し出しています。詳しくは図書館のホームページや、館内のポスターをご覧ください。

また、書架にないときは、予約を受け付けていますので、カウンターまでお越しください。

※9月4日(木)までは、1人1冊、貸出期間は5日間となります。

●場所 図書館1階子ども読書室

9 片倉家中武家屋敷「旧小関家」

博物館建設準備室(中央公民館内)
☎22-1343 ☎26-2453 ㊟24-5377

■七夕まつり

彩りも鮮やかな七夕飾りを展示します。来場された皆さんには、備え付けの短冊に願い事を書いていただき、自由に飾り付けができます。

あなたも、星に願いを託してみませんか? 皆さんのお越しをお待ちしています。

●開催期間 8月6日(水)～8日(金) 9:00～17:00

武家屋敷催事「七夕まつり」
無料入場券(家族・グループ可)
8月6日(水)から8月8日(金)まで

※ファミリー・サポート・センターや子育て支援センターなどの子育て情報を24ページに掲載しています。

10 いきいきプラザ

8月の休館日 4・11・18・25日
☎22-1635・㊟22-1636

■定期リサイクル教室(定員20名)

「ペットボトルで風車を作ろう」

●日時 8月24日(日)10:00～11:30

●持参する物 丸みのあるペットボトル1.5ℓ1本、針金ハンガー1本

■青葉市(毎週土曜定期市)

●日時 8月2・9・16・23・30日
いずれも土曜日、8:30～12:00

■フリーマーケット(第4土曜日)

●日時 8月23日(土)8:30～12:00

いきいきプラザはリサイクル推進の中心施設です!

本市では、平成18年から「しろいしエコプロジェクト(愛称:もったいない運動)」を開始し、限りある資源を有効に活用することで、環境負荷の低減を図る取り組みを進めています。いきいきプラザはその中核施設であり、各種リサイクル教室の開催場所や、環境活動の拠点として多くの市民の皆さまにご利用いただいています。今月は、本施設で行われた取り組みや、ご利用いただいている皆さまの活動をご紹介します。

①リサイクル作品展を開催

7月3日から21日まで、2階のリサイクルプラザでリサイクル作品展を開催し、多くの市民の皆さまにお越しいただきました。作品展には、本施設で例年開催しているリサイクル教室で、不要になったネクタイや布、傘などから作ったベストやキルト、エコバッグなど100点を展示。リサイクルの普及・啓発を図りました。



▲見事によみがえった力作の数々

②ボランティアグループ「まんさく」が東保育園に布草履を寄贈

7月9日、本施設を拠点にリサイクル活動を展開しているボランティアグループ「まんさく」(田中徳子代表)の皆さんが、不要になった布を再利用して作った布草履を、東保育園に寄贈しました。同グループでは以前から寄贈活動を行っており、今回の寄贈は、子どもたちの健康な足形(足裏)維持に役立ててほしい、昔の履物を知ってほしいと行われたものです。布草履を贈られた子ども

たちは、はしゃぎながら早速、その履き心地を試していました。



▲布草履の履き心地はいかがですか?

③市地域婦人団体連絡協議会が「片倉小十郎EM石鹸」を発売

環境に優しく、水質浄化や生ごみの肥料化にも役立つとされる有用微生物群、EM菌。以前からEM菌を活用した環境活動に力を注いだ市地域婦人団体連絡協議会(眞壁治子会長)では、このたび食用廃油をリサイクルした手作りの石けんを作り、「片倉小十郎EM石鹸」として7月から販売を開始しました。

この石けんは、汚れを落とすのはもちろんのこと、EM菌の働きで排水先の汚れなども分解する、環境に優しい石けんです。眞壁会長は「台

所だけでなく、お風呂や洗濯にも使えます。白石城で取り扱っていますので、ぜひ一度使ってみてください」と話していました。



▲石けん作りに取り組む協議会の皆さん

図書館ひろば

今月のおすすめの本

一般書

■感動! 炒(チャー)カレー

いつものルーだけで。未体験のうまさ。
永野 仁輔 著 主婦と生活社

いためて作るカレーはうまい! いためた材料にお湯で溶いた市販のカレールウを加えて作る「炒カレー」。肉・野菜・シーフードがメインの炒カレーを紹介するほか、カレー味のおかず&つまみのレシピも掲載。



■基礎知識からわかるミネラルウォーターBOOK

井上 正子 監修 新星出版社

水の基礎知識から、水道水、ミネラルウォーター、海洋深層水まで、飲み水のすべてが分かる! いい水を意識してたくさん飲むという身近で手軽な健康法「アクティブドリンク」に役立つ、ミネラルウォーター150本を紹介。



■酒井駒子小さな世界

Pooka編集部 編 学研

絵本作家・酒井駒子の紡ぎ出す魔法に包まれた箱庭のような小さな世界を、彼女が自ら考えた10の言葉に導かれながら旅をする一冊。



児童書

■山に木を植えました

スギヤマ カナヨ 作 晶山 重篤 監修 講談社

森で生まれて川を流れ、遠い遠い海まで旅をするフルボ酸と、鉄と、栄養にはとっても大切な秘密がありました…。森と海、人と自然のつながりを描いた絵本。



■ながいながい旅

エストニアからのがれた少女
イロン・ヴィークランド 絵
ローゼ・ラーゲルクラント 文
岩波書店

戦争の荒波にもまれる、幼い少女の希望と涙…。画家ヴィークランドが子ども時代の体験を基に、生まれ故郷エストニアと第2の祖国スウェーデンへの愛を込めて描いた感動的な絵本。

